














# 腓体尾部切除を受けられる患者様へ

	入院日	手術前日	(術前) 手術当日 (術後)	術後1日目	術後2日～6日目	術後7日目	術後8日目以降
目標	安心して手術を受けることができる		血圧、脈拍、体温、呼吸が安定している	創部に、赤み、腫れ、痛みがなく、過ごすことができる 病棟内歩行ができる			日常生活の注意点が理解でき、退院後の生活に不安がない
検査	時間毎に体温、血圧、脈拍などを測定します 		体重は週1回測定します		採血、お腹と胸のレントゲン撮影があります 		
治療 処置	手術創部の感染予防のため、へその処置をします  オリーブオイルをつけた綿球を、おへそに30分程度貼り、きれいにします  寝る前に下剤を飲みます	時 分手術室に向かいます	酸素吸入をします 	4回/日 血糖を測ります、値に応じてインスリンをうちます			
		時 浣腸をします	心電図、心拍数、血圧、体温等を適宜測定するモニターを装着し、全身状態を観察します	創部のガーゼ交換をします 			
点滴		手術室に入る30分程前に、手術衣に着替えて、血栓予防のストッキングを履きます	体には沢山の管が入っています、ご自分で触ったり抜いたり絶対にしないでください	持続的に点滴をします 			
内服	持参された内服薬は一旦、看護師に預けてください	眠前に下剤を内服します		気分が悪かったり眠れない時はお知らせください、お薬を処方します 入院前に内服していたお薬は、医師の指示に従い内服します			
水分 食事	制限はありません	朝から絶食です (水分は 時まで飲むことができます)	医師・看護師の説明があるまで、飲んだり食べたりしないでください	朝から飲水可 昼から食事再開 (三分がゆ) 	徐々に食事形態が上がっていきます 		
リハビリ				リハビリの診察を受けリハビリが始まります ベッド上でも膝や足関節は自分でも動かすようにしましょう			
安静度	安静度に制限はありません		翌朝までベッド上で安静です 寝返りなどは看護師がお手伝いします				
トイレ	制限はありません	手術室に行く30分前にはトイレを済ませます  手術室で尿の管を入れます		状態をみて尿の管を抜きます			
清潔	制限はありません			身体を拭きます 	看護師介助のもとシャワー浴ができます 		
説明 指導 その他	患者さん確認のため、リストバンドをつけます  パンフレットにそって入院生活や病棟の案内、必要物品を説明します  入院診療計画書の説明をします、サインをして看護師に渡してください  担当医から手術について、麻酔医から麻酔について説明をします 同意書にサインをして看護師に渡してください  付き添いなど希望がありましたら申し出てください	ご家族は手術30分から1時間前には病院にお越しください もし来られない場合は看護師までお伝えください  手術に行く前は身につけている貴金属を外しておいてください (めがね、指輪、義歯、ピップエレキバン等)	ご家族は病棟内で待機してください 離れる場合はナースステーションに声をかけてください  手術終了直後、医師からご家族に手術の結果について説明があります	退院にあたって心配なことがあれば、ご相談ください   <b>入院証明書などの書類があれば 早めに提出してください</b>   <b>何でもご相談ください</b>			